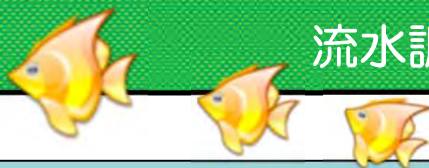


水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました



流水調整課

H29.06.07

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立伏虎義務教育学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所から流水調整課の3名が対応しました。

明るい声で元気に挨拶してくれた皆さんは、説明を始めると、集中して話を聞き、積極的に手を挙げて発言する姿がみられました。

魚道観察室では数匹のアユが一生懸命泳ぐ姿が見られました。

「遡上の季節もそろそろ終わりなんです。」と説明するとちよっぴり残念そうな表情になりましたが、大きな魚が現れると大興奮でたくさんの笑顔を見ることができ、先生方にも喜んでいただきました。

団体見学概要

日時：平成29年6月6日(火)12:00～13:30

会場：水ときらめき紀の川館

参加人数：85名(生徒80名、先生5名)

団体名：和歌山市立伏虎義務教育学校

1. 紀の川大堰概要説明

職員がスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み、役割などを説明しました。

集中して、話を聞いている様子。



大堰の4つの役割を一生懸命メモにとる皆さん。



2.館内の見学



まずは3階の展望デッキへ行ってみよう。

雄大な紀の川を一望できます。職員が関連施設の説明をし、そのあと大堰をバックにクラス写真を撮りました。



2階操作室前にて

ここで紀の川と紀の川大堰の監視や操作をしています。

3.館外の魚道見学



魚道観察室まで徒歩3分です。



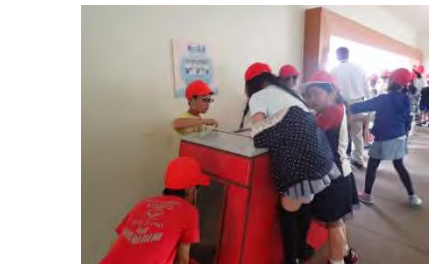
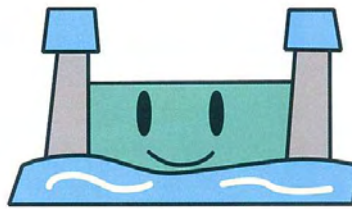
別ルートで見学しているお友達が、展望デッキから手を振っています。こちらも大きな声で手を振りかえしていました。



階段式魚道を上から見ている様子



魚道観察室での様子



地下にある階段式魚道の可動式部分の大きな装置をのぞいてみよう！

質問

Q1. (魚道観察室にて) 今のぼっていった大きな魚は、なんていう名前なの？

A1. あれは「ボラ」という魚です。魚道には体長60~70cmくらいのボラがたくさん泳いでいます。

おぼえてる？紀の川大堰の4つの役割

- ◎必要な水をためておく
- ◎海水と川の水をわける
- ◎洪水時、安全に水を流す
- ◎自然に優しい川にする

